

全国トチノキ学ネットワーク第2回鳥取大会
広葉樹林を活かすには？地球環境時代の挑戦
とりぎん文化会館(鳥取県民文化会館)

参加
無料

基調講演

大住克博氏(鳥取大学名誉教授)

「まず広葉樹・広葉樹林の
理解を深めよう」

日程

9月14日(日) 開場 午前10時30分

基調講演 午前11時

「まず広葉樹・広葉樹林の理解を深めよう」

● 大住克博氏(鳥取大学名誉教授)

全国トチノキ学ネットワーク・交流発表会 午後1時30分

「鳥取大学のトチノキの植林試験」

● 山本福壽(杣塾)

「鳥取県の木地師」

● 藤本かおり(工房このか)

「鳥取県智頭町芦津のトチノキ巨木林」

● 手代木功基(金沢大学)・伊藤千尋(九州大学)

「広島県安芸太田町における自伐型林業と連携した溪畔林再生プロジェクト」

● 大崎壮巳(早稲田大学)

「落葉広葉樹林文化の特性－照葉樹林文化との比較で」

● 湯本貴和(きょうと生物多様性センター)

「琵琶湖水源のトチノキ林を大阪湾万博跡地に生み出す挑戦－運命共同体の流域連携の見える化」

● 嘉田由紀子(参議院)・小松明美(巨木と水源の郷をまもる会)

略歴

1979年4月 林野庁
1984年3月 林業試験場東北支場・研究員
1991年10月 農林水産省熱帯農業研究センター・研究員
1993年10月 森林総合研究所東北支所・研究員
2005年4月 森林総合研究所関西支所・研究員
2014年4月 鳥取大学農学部・教授
2020年3月 鳥取大学・名誉教授

9月15日(月・祝) 集合 午前9時(智頭町役場)

現地見学会

車で芦津へ移動し、エクスカージョン(トチノキ天然林)にて約2時間、現地見学会を実施します。
昼食後、天然林のセラピーロードを散策し、午後3時頃に智頭町役場に戻って解散となります。
野外活動可能な服装でご参加ください。昼食、雨具のご用意をお願いします。

詳細情報はトチノキ学
ネットワークのHPを
ご覧ください。



主催:杣塾○共催:全国トチノキ学ネットワーク○後援:令和7年度年度とっとり県民参加の森づくり推進事業費補助金